

# KENWOOD

アクティブセンタースピーカー

# KSC-300CTR

## 取扱説明書

株式会社 ケンウッド KENWOOD CORPORATION  
PRINTED IN CHINA B61-1231-00

お買い上げいただきまして誠にありがとうございます。  
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

### ■安全上のご注意

ここに示す事からは、安全に関する重要なものです。必ず守ってください。  
絵表示は次の意味を表しています。



してはいけないことを表しています。  
(禁止マーク)



しなければならぬことを表しています。  
(指示マーク)



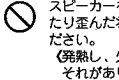
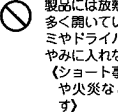
### ⚠ 警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

<p><b>取扱説明書に従って作業を</b></p> <p>取り付け、配線は製品の取扱説明書または取付説明書の指定通りに行ってください。 (従わないと、急ブレーキ時などにはずれて人にぶつかったり、また感電、火災などのおそれがあります)</p> <p>よく読んでね</p>	<p><b>作業時は、バッテリーの配線ははずす</b></p> <p>取り付け、配線などを行う前に、必ずバッテリーのマイナス端子からコードをはずしてください。(ショート事故が起こり、火災の原因となります)</p> <p>マイナスをはずす</p>	<p><b>ヒューズは規定のものを</b></p> <p>ヒューズが切れたときは、配線したコードがショートしていないことを確認後、必ずヒューズボックスを確認された規定容量(アンペア数)のものとお交換してください。 (規定以外のものを使うと、火災の原因となります)</p> <p>表示を確かめて!!</p> <p>●ヒューズ交換は、車の取扱説明書を参照してください。</p>	<p><b>重要保安部品には接続しない</b></p> <p>アースコードを取り付ける場所は、エアバッグ、ステアリング部やブレーキライン系統などの重要保安部品のボルトやナットに取り付けしないでください。(事故の原因となります)</p>
<p><b>保護用テープを巻く</b></p> <p>車両の金属部近くを走るコードには保護用テープを巻いてください。金属の端部分は鋭くなっている、コードを傷めます。(コードが傷つくと、感電やショート事故による火災などのおそれがあります)</p>	<p><b>取り付け後、車の点検を</b></p> <p>製品の取り付けが修了したら、車のブレーキランプ、ヘッドランプ、ウィンカー、ワイパーなどが正常に動作することを必ず確認してください。(配線ミスなどで車の機能が損われていると、交通事故の原因となります)</p>	<p><b>ビニール袋はかたづけ</b></p> <p>製品の包装に使われているビニール袋は、子供や幼児がかぶつておそなになりません。手の届かない所にかたづけてください。(窒息の危険があります。)</p>	<p><b>12V以外の電源では使用しない</b></p> <p>電源は12Vマイナスアース専用です。これ以外では使用しないでください。(火災の原因となります)</p> <p>●電源は車の取扱説明書で確認できます。</p>
<p><b>設置は安全な場所に</b></p> <p>取り付けに際しては、運転の邪魔にならない場所、急停車等の場合に、同乗者に危険を与えないような場所に取り付けてください。(付が、事故の原因となります)</p>	<p><b>コードの接続は正しく</b></p> <p>スピーカーコードの⊖側を共通(右側コード⊖、左側コード⊖)にして配線しない。(破損・火災の原因となります)</p>	<p><b>タンクや電気配線を傷つけない</b></p> <p>車体に穴を開けて取り付ける場合、ガソリンタンク、パイプ類、他の電気配線などを絶対に傷つけないようにしてください。(火災の原因となります)</p>	<p><b>電源の被覆を切った配線はしない</b></p> <p>電源コードの被覆を途中で切つて他の機器の電源を取るとは、絶対におやめください。(ショート事故が起こり、火災の原因となります)</p>
<p><b>取り付けには、専用の付属品を</b></p> <p>製品の取り付けの際には、必ず付属の取付部品をご使用ください。取付不備により運転中に製品が外れて人に当たると、傷害・破損の原因となります。</p>	<p><b>異常かな?…すぐ使用中止</b></p> <p>次のような異常が起きた場合、すぐに使用を中止してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●音が出ない ●水がかかった</li> <li>●煙が出る ●変な音や匂いがする</li> <li>●金属や紙などの異物が入った</li> </ul> <p>(そのまま使用を続けると火災、その他の事故の原因となります)</p> <p>電源スイッチを切り、安全を確かめてから、販売店、ケンウッドサービスセンター、営業所へご相談ください。</p>	<p><b>指定以外のコードは使わない</b></p> <p>取扱説明書などに指定されたもの以外のコードは使用しないでください。</p> <p>(発熱し、火災などの原因となることがあります)</p> <p>●指定コードが不明の場合は、販売店又は当社お客様相談室にお問い合わせください。</p>	<p><b>裏ぶた、カバーを開けない 改造しない</b></p> <p>(火災その他の事故の原因となります)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●点検・修理は、販売店、ケンウッドサービスセンターまたは営業所へご相談ください。</li> <li>●お客様による修理は、火災その他の事故の原因となります。</li> </ul>


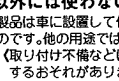
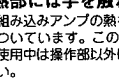
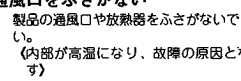
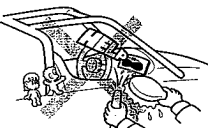

## 警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

<p><b>オーディオの操作は、停車させてから</b> カーオーディオの操作は、必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。 《運転しながら行うと、気をとられて交通事故の原因となります》</p> 	<p><b>大音量は禁止</b> 走行中は、車外の音が聞こえなくなるような大音量にはしないでください。 《周りのできごとに気づかず、交通事故の原因となります》</p> 	<p><b>異状な音を出し続けない</b> スピーカーを長時間、音がわれたり歪んだ状態で使わないでください。 《発熱し、火災の原因となるおそれがあります》</p> 	<p><b>異物を入れない</b> 製品には放熱のための通風口が多く開いていますが、そこにゴミやドライバーなどの工具をむやみに入れないでください。 《ショート事故が起こり、感電や火災などの原因となります》</p> 
--	---	---	--

## 注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみ発生が想定される内容を示しています。

<p><b>コードを引っ張らない</b> コネクタを外すときは、リード線を引っ張らずにコネクタ本体をもってロックを外してください。リード線の断線や、接触不良の原因となります。</p> 	<p><b>車以外には使わない</b> 製品は車に設置して使うように設計されたものです。他の用途では使用しないでください。 《取り付け不備などにより、落下してけがをするおそれがあります》</p> 	<p><b>発熱部には手を触れない</b> 組み込みアンプの熱を逃がすための放熱器がついています。この部分は高温になります。使用中は操作部以外には手を触れないで下さい。</p> 
<p><b>通風口をふさがない</b> 製品の通風口や放熱器をふさがないでください。 《内部が高温になり、故障の原因となります》</p> 	<p><b>水をかけない</b> 雨が吹き込むところや、水がかかるところ、湿度の多い所はさけてください。</p> 	<p><b>ほこりをさける</b> ほこりがかかるところや、振動の多い場所、不安定な場所はさけてください。</p> 

### \*ショート、ショート事故(表紙)

電気のプラスとマイナスが直接つながってしまう事を言います。むき出しになったコード(電気配線)が他のコードや、車の金属部に接触した時等に起こります。火花が散り、周りの物に引火して火災につながります。

## ■取り付け上の注意

- 取り付け、配線などの作業を行う前に、必ずバッテリーのマイナス端子からコードをはずしてください。但し、車によっては、バッテリーを外すと機能の一部(ラジオのプリセットなど)が失われますのでご了承ください。
- 事故防止のため、スピーカーは運転の邪魔にならないダッシュボードなどに、必ず固定してください。
- 取り付けが終わったら、バッテリーにケーブルを接続する前に、もう一度取り付けや配線を確認してください。
- ヒューズが切れた場合は、各コードがショートしていないことを確認後、切れたヒューズと同じ容量のヒューズに交換してください。交換してもすぐ切れる場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

## ■使用上の注意

- エンジンを止めた状態で使用しますと、バッテリーが上がりますのでご注意ください。
- 窓を閉めきった自動車を直射日光に当てたまま放置すると、車内は相当な高温になります。このようなときは、エアコンを動作させるか、窓をあけて車を走らせ、車内の温度を下げてからご使用ください。
- スピーカー本体が汚れたときは、シリコンクロスか、やわらかい布でからぶきしてください。固い布やシンナー、アルコールなど揮発性のもので拭くと、傷が付いたり、色が変色することがあります。
- 水またはコーヒー、ジュースなどをかけた場合は、直ちに使用を中止し、お買い上げの販売店またはケンウッドのサービスセンターにご相談ください。そのままご使用になると事故・火災・感電の原因となります。

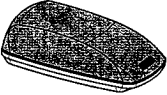


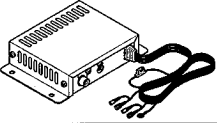


## ■安全運転のために

- 運転中は、車外の音が聞こえる音量に調節してお楽しみください。またカーステレオの操作は、停車中に行なうようにして安全運転に心がけてください。  
楽しい音楽も、時と場所によっては気になるものです。周りへの配慮を十分いたしましょう。ステレオの音量は、あなたの心がけ次第で大きくも小さくもなります。静かな夜間は、小さな音でも聞こえやすいものです。夜間の音楽鑑賞には、特に気を配りましょう。お互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。

## ■必要工具

プラスドライバー、マイナスドライバー、電動ドリル、カッターナイフ、ビニールテープ、フェルトペン、ペンチ

## ■ 構成部品を確認する

No.	部品名	外形	数量	No.	部品名	外形	数量
①	スピーカー本体		1	④	スピードナット		2
②	ブラケット (両面テープ付)		1	⑤	アンプ		1
③	タッピングネジ (φ4×16)		6	⑥	RCAコード (2.5m)		1

## ■ 本体取り付け方法

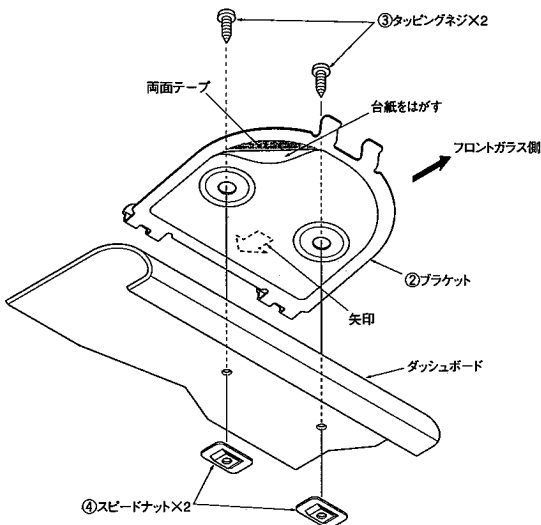
### 1. 取り付け場所を決める。

個装箱に印刷された型紙を切り取り、型紙の矢印が手前にくるように合わせて、フェルトペン等で抜き穴のマークを付けます。

### 注意

- エアバッグと干渉しない位置に取付けてください。
- エアコン吹出し口を塞がないように取付けてください。

### 2. 取り付け金具を固定する。

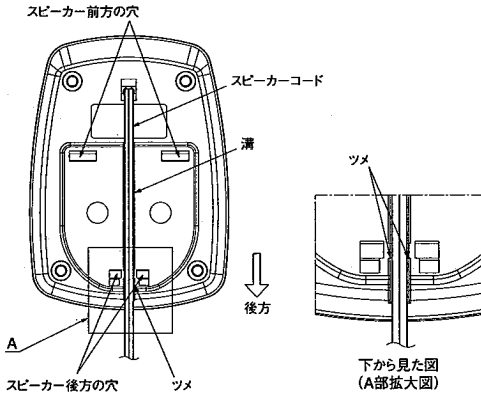


- ②ブラケットの台紙をはがして、ブラケットの矢印が手前にくるようにダッシュボードに貼り付けます。
- ③タッピングネジ(φ4×16)と④スピードナットで②ブラケットをダッシュボードに取り付けます。

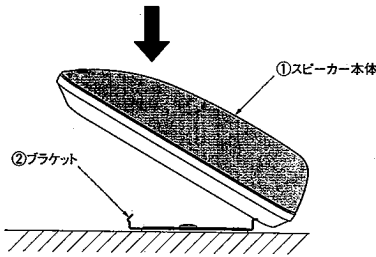
### お願い

- 取り付け位置は、車の中央付近の運転の妨げにならない場所で、なるべく水平な場所に取り付けてください。
- クリーナー(別売)を使用して取り付け場所の汚れを十分取り除き、乾燥させてから貼り付けてください。

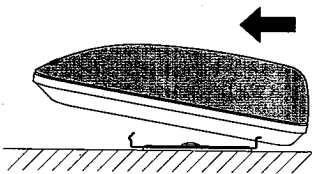
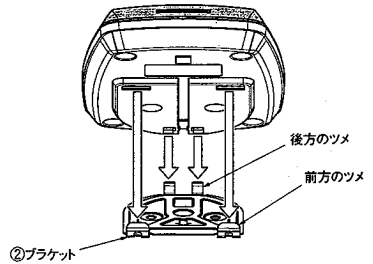
### 3. スピーカを取り付ける。



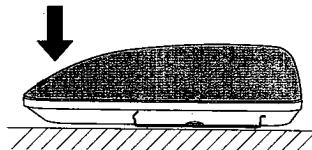
- 1 スピーカーコードを後方へ出す場合は、①スピーカー本体の底面に設定された溝にスピーカーコードを這わせて、ツメの部分にスピーカーコードを引っ掛けて固定する



- 2 ②ブラケット後方のツメ2ヶ所をスピーカー後方の穴に入れてください。



- 3 ①スピーカー本体を手前に引き寄せながら②ブラケット前方のツメをスピーカー前方の穴2ヶ所にいれます。

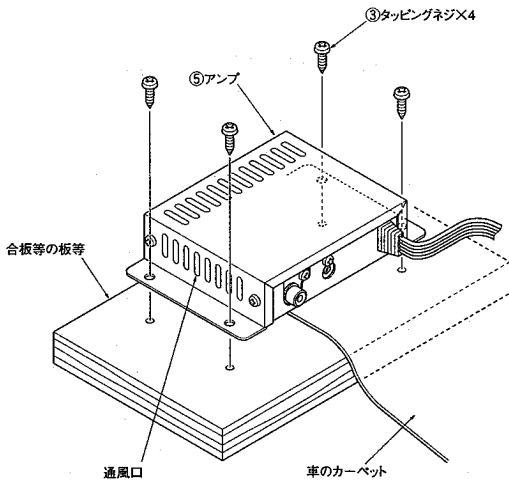


- 4 ①スピーカー本体の前方を下に押し付けて取り付けます。

#### 注意

サランネットの表面を強く押すと、中に取り付けられているスピーカーが破損する恐れがありますので、強く押ししたりしないでください。

## ■アンプの取り付け例



1. 厚手の大きめな板等を用意して、車のカーペットの下におきます。
2. 付属の③タッピングネジ(φ4×16)を用いて⑤アンプを取り付けます。

### お願い

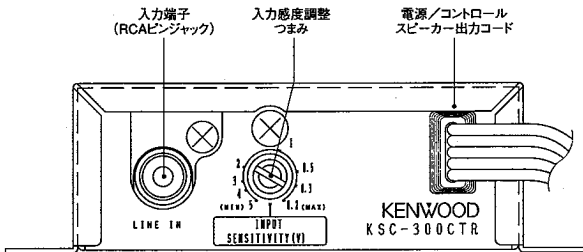
安全のため、しっかり固定してください。

### 注意

アンプの熱を逃がすための通風口が多く開いています。この通風口をふさがりますと内部が高温になり、故障の原因となります。通風口をふさがないようにご注意ください。

## ■操作をする

### ■アンプ各部の名称

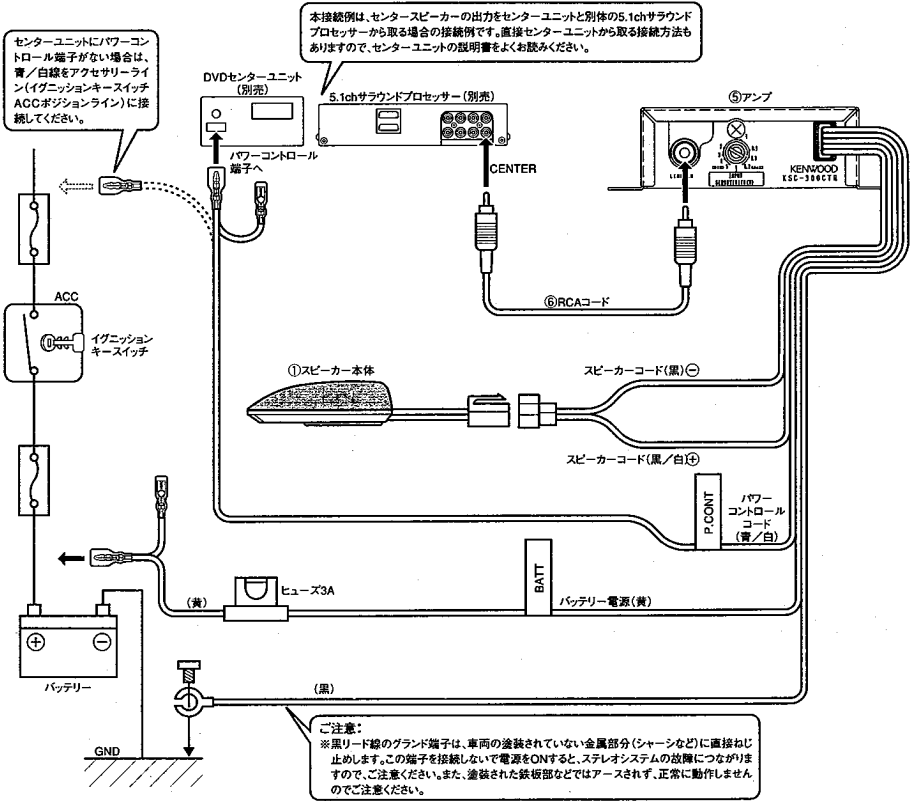


### ■基本動作

入力感度調整つまみを⊖ドライバーで回して、音のレベルをお好みに合わせて調整します。初期設定は、1Vになっています。

## ■接続をする

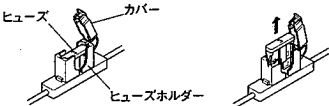
### ■接続例



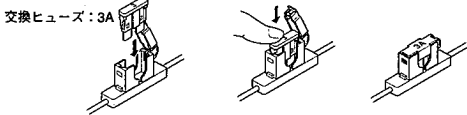
## ■ヒューズ交換の仕方

指定容量のヒューズと交換します。

- 抜き方: 1. カバーを開けます。  
2. ヒューズをペンチでつまんで、上に引っ張り上げます。



- 差し込み方: 1. ヒューズをヒューズホルダに軽く入れて、指で完全に押し込みます。  
2. カバーを閉めます。



ご注意:

必ずヒューズに表示された容量(アンペア数)のものと交換してください。本製品は3Aです。

# 保証書とアフターサービス（よくお読みください）

## 保証書（別添）

この製品には、保証書を別添添付しております。  
保証書は必ず「お買い上げ日、販売店名」等の記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

## 保証期間

保証期間は、お買い上げの日より1年間です。

## 補修用性能部品の最低保有期間

カースピーカーの補修用性能部品は製造打切後、最低6年保有しています。

## 修理に関するご相談ならびにご不明な点は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店またはケンウッドのサービスセンター、営業所へお問い合わせください。

（お問い合わせは、添付の“ケンウッド全国サービス網一覧表”をご覧ください。）

## 修理を依頼されるときは

異常のあるときは、ご使用を中止し、ケンウッドのサービスセンターへお問い合わせください。

保証期間内でも「安全上の注意事項」を守らない使用で故障および破損の場合には、原則として有料にさせていただきます。

## 保証期間中は

保証期間中は、保証書の規定に従って、お買い上げの販売店またはケンウッドのサービスセンター、営業所が修理させていただきます。修理に際しましては、保証書をご提示ください。

## 保証期間が過ぎているときは

保証期間が過ぎても修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

## 修理料金の仕組

（有料修理の場合は、次の料金をいただきます。）

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、測定機器等設備費、一般管理費等が含まれます。
部品代	修理に使用した部品代です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。

お買い上げ店名

年 月 日

# KENWOOD

株式会社 ケンウッド

〒192-8525 東京都八王子市石川町2967-3

商品および商品の取り扱いに関するお問い合わせは、カスタマーサポートセンターをご利用ください。

カスタマーサポートセンター 電話(045)933-5212 FAX(045)933-5553 〒226-8525 横浜市緑区白山1-16-2

電話(06)6394-8085（横浜へ自動転送されます。大阪市内への通話料でご利用いただけます。）

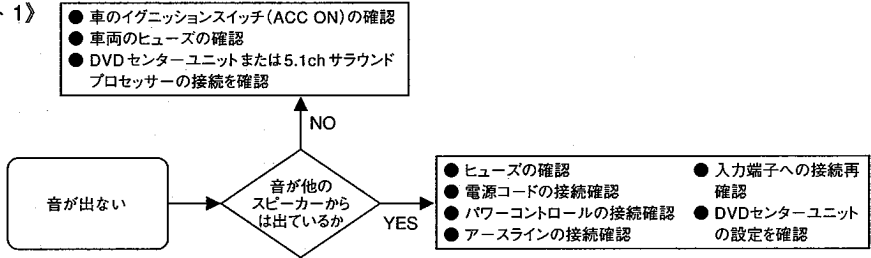
アフターサービスについては、お買い上げの販売店か、または、添付の「ケンウッド全国サービス網」をご参照のうえ、最寄りのサービス窓口にご相談ください。

# 故障と思われる症状ですが…

調子が悪いと故障と考えがちですが、サービスを依頼される前に、症状にあわせてもう一度チェックしてみてください。

症 状	原 因	対 処 方 法
音が出ない。	チャート1参照。	チャート1参照。
音が小さい(大きい)。	INPUT SENSITIVITYつまみが正しい位置にセットされていない。	【■操作をする】の■基本動作を参照してください。
音質が悪い(音がひずんでいる)。	スピーカーコードが車両のねじにはさまれている。	スピーカーコードをチェックしてください。

《チャート1》



# 定 格

## ご注意

これらの定格およびデザインは、技術開発にともない予告なく変更になることがあります。

形 式	アクティブセンタースピーカー
(アンプ部)	
最大出力	20W
定格出力	10W(4Ω、1%THD)
電 源	DC14.4V(動作範囲10.5~16V)
最大消費電流	2.5A
ヒューズ容量	3A
外形寸法	(幅)104×(高さ)30×(奥行)70mm
質 量	300g
(スピーカー部)	
方 式	密閉式
最大入力	20W
定格入力	10W
インピーダンス	4Ω
周波数特性	300~25,000Hz
キャビネット材質	ABS樹脂
使用スピーカー	フルレンジ/50mm (Pulp Cone)
外形寸法	(幅)95×(高さ)39×(奥行)130mm
質 量	290g